

地域版スポーツサテライトアカウント（RSSA）の 開発と広島県スポーツ GRP の推計

かわしま
川島
かつらだ
桂田

けい
啓
たかゆき
隆行

釧路公立大学 経済学部 准教授、一般財団法人日本経済研究所 調査局 客員研究主幹

株式会社日本政策投資銀行 地域企画部 課長

概要

筆者らは一般財団法人日本経済研究所の2019年度自主研究として、広島県、広島市の協力を得て、スポーツ関連産業の経済規模を推計するための「地域版スポーツサテライトアカウント（Regional Sports Satellite Account：RSSA）」を開発するとともに、広島県のスポーツ GRP（地域内総生産）を算出した。

その結果、2016年の広島県におけるスポーツ GRP は1,790億円（全国のスポーツ GDP：7.6兆円^[1]）、県内総生産（GRP）に占めるスポーツの比率は2.37%（全国平均1.41%）となった。

スポーツはさまざまなかたちで参加することによって体験を共有できるエンターテインメントであり、健康増進の機会提供であるとともに、社会における多様性を醸成する学びの場でもある。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染拡大の影響により、世界中でスポーツ大会やプロスポーツ興行の中止や延期が実施されるなか、地域経済回復の足がかりとしてコロナ禍以前のスポーツ・アクティビティの水準を回復させ、かつ発展させることは喫緊の課題と考えられる。本研究は、地域スポーツ活動の経済的貢献を指標化することでその規模を把握し、これをスポーツによる地域産業政策や地域活性化政策の KPI として活用されることを意図している。

1. はじめに

スポーツ産業とは、国際標準産業分類（ISIC）や標準国際貿易分類（SITC）に定められているような経済活動の範囲が明示されている産業ではなく、スポーツ用品製造や流通、関連するサプライチェーン、スポーツ興行、コンテンツ、スタジアムなどの施設建設・運営、ジムなどのサービス等を含めたスポーツに関連する経済活動を包摂した産業概念である。したがって、スポーツ産業の売上ないし付加価値を推計するためには、既存の産業分類による国民経済計算体系（SNA）の中で何がスポーツ産業に該当するのか、といったサテライト勘定によるアプローチが採用されることになる。

欧州では早くからスポーツサテライト勘定（Sports Satellite Account：SSA）の開発に取り組み、2006年には EU スポーツ経済作業部会（EU Working Group on Sport & Economics）が設置され、スポーツ産業の定義に関する協議を開始した。翌2007年10月のリトアニアの首都 Vilnius での会議で、スポーツ産業に関する「Vilnius 定義」の合意がなされた。この Vilnius 定義により、スポーツ経済統計の国際比較を可能とする基盤ができあがった^[2]。

我が国では、2017年に株式会社日本政策投資銀行グループが同志社大学との共同研究によって「日本版スポーツサテライトアカウント」を開発し、Vil-

^[1] (株)日本政策投資銀行・(株)日本経済研究所・同志社大学（2019）、「わが国スポーツ産業の経済規模推計 ～日本版スポーツサテライトアカウント2018～2014、2015、2016年推計」。

^[2] Statistics Netherlands（2012），“Methodological Manual for a Sport Satellite Account”。

nius 定義に基づく日本のスポーツ産業の粗付加価値額（GVA）を推計している（SSA2017^[3]）。また、2018年には手法を改良し、SNA のサテライト勘定としてスポーツ GDP を2014年、2015年、2016年の3期間で推計している（SSA2018^[1]）。この推計結果によれば、日本におけるスポーツ産業のGDP に占める割合は1.4%程度で推移してきており、欧州諸国と比較してもまだまだ成長余地があることが明らかになっている。

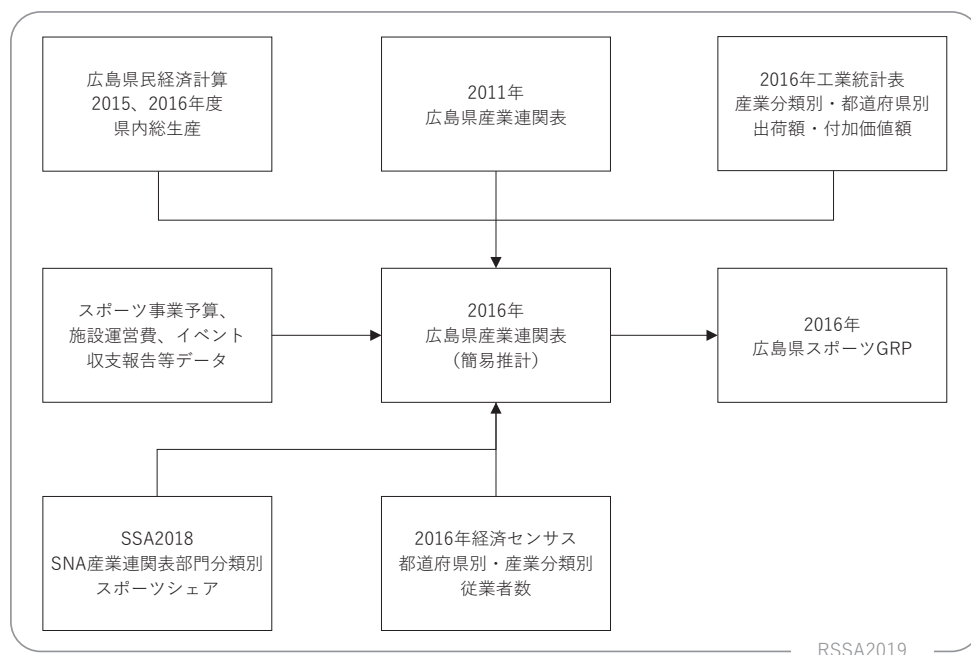
他方、スポーツは観光や文化（産業）と同じように地域特性の大きい経済活動である。スポーツクラブの有無、施設の整備状況、ビーチや山岳などの自然資源や気候にも依存しているため、スポーツ振興のための政策指標として地域別のスポーツ GDP が必要とされている。

2. 地域版スポーツサテライトアカウント（RSSA）の開発

地域版スポーツサテライトアカウントでは、国民経済計算体系のスポーツサテライトアカウントの開発と同様に、都道府県の県民経済計算データならびに都道府県産業連関表を使用する。

図表1はRSSAの開発フローを示したものである。RSSAの開発は大きく分けて3段階あり、最初の段階はスポーツ GRP の対象年次の都道府県産業連関表を簡易推計することである。現在の都道府県産業連関表の最新年次は2011年表であり、次回の更新は2015年表の公表が2021年～2022年頃になることが予想される。RSSAでは、スポーツ産業に投入される財・サービスについてもスポーツ関連産業として把握する必要があるため、中間投入を記述できる

図表1 RSSA2019の開発フロー



[3] (株)日本政策投資銀行・同志社大学（2018）、「わが国スポーツ産業の経済規模推計 ～日本版スポーツサテライトアカウント2017」。

産業連関表の利用は不可欠となっている。したがって、本研究ではスポーツ GRP の対象年次である2016年都道府県産業連関表を独自に作成している。

次の段階では、地域におけるプロリーグの収支報告書、スポーツ施設整備費、運営費、スポーツ大会運営費、行政のスポーツ政策予算などの支出データを都道府県産業連関表の部門分類に仕分け、生産者価格表示の生産額（売上）として整備する。これらの基礎資料については、Web 等で公表されていないデータもあるため、スポーツ GRP の推計にあたっては行政の協力が必要である。

最後の段階では、全国レベルの部門別スポーツシェア（部門分類別の付加価値額に占めるスポーツ産業のシェア）を経済センサスの産業別従業者数のデータを用いて補正し、都道府県の部門別スポーツシェアを計算する。

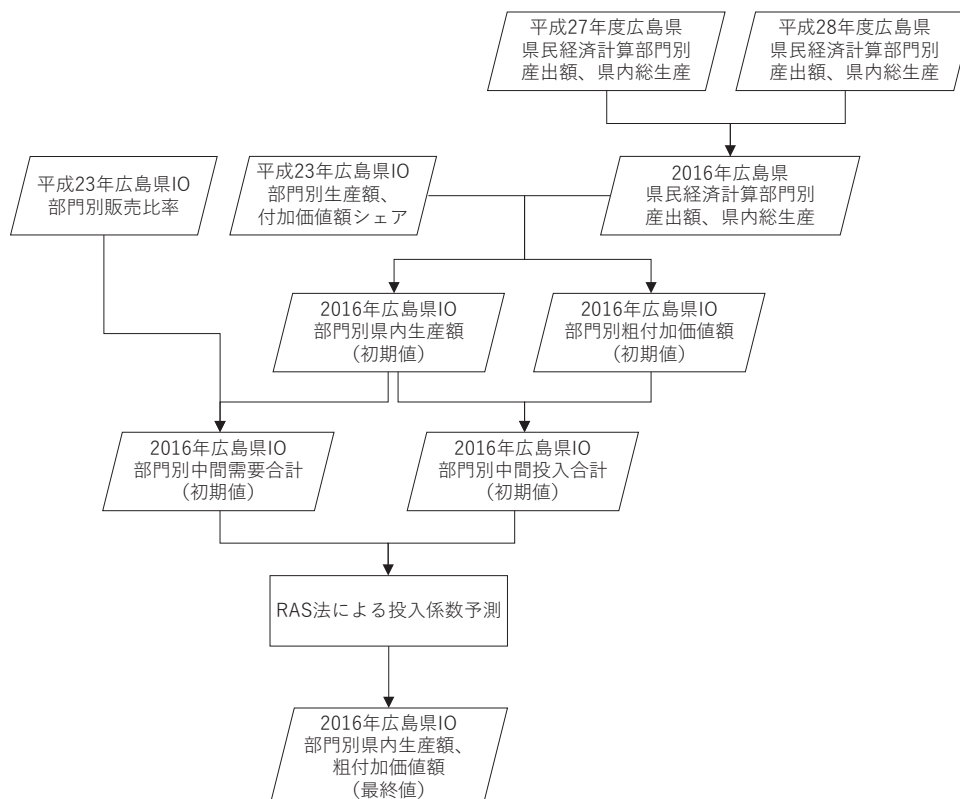
これら3つの段階を経て、当該都道府県のスポーツ GRP を推計する。

(1) 2016年広島県産業連関表の簡易推計

広島県の場合、県民経済計算の生産支出勘定における部門分類は35部門、平成23年広島県産業連関表の部門分類は83部門となっている。前提作業として、双方の部門分類に関する対応表を作成し、県民経済計算から産業連関表への部門割当に使用する（参考図表2を参照）。

以下に簡易推計の方法を述べる。まず、平成23年広島県産業連関表の部門別生産額、粗付加価値額のシェアと平成27年、28年度県民経済計算の部門別生産額（生産額）、部門別県内総生産（粗付加価値額）を用いて、2016年広島県産業連関表の部門別生産額、粗付加価値額を計算する（一次推計値）。各部

図表2 2016年広島県産業連関表作成フロー



門への金額の配分は、一次接近として平成23年産業連関表の生産額シェアをコスト・ドライバーとして用いている。製造業については、工業統計表の出荷額（生産額）、付加価値額のシェアを使用している。

次に、平成23年広島県産業連関表の販売比率（行方向の比率）を用いて、2016年の部門別生産額（初期値）から、最終需要部門の部門別取引額（初期値）を計算する。得られた最終需要部門取引額（初期値）と県内生産額（初期値）から、部門別の中間需要合計（初期値）を計算する。同様に、部門別県内生産額（初期値）と部門別粗付加価値額（初期値）から、部門別の中間投入合計（初期値）を計算する。

部門別中間需要合計（初期値）と部門別中間投入合計（初期値）が得られたら、RAS法による投入係数のバランスングを実施する。RAS法とは、①基準時点の投入係数、②目標時点の生産額、③目標時点の中間需要合計額、中間投入合計額の3つのデータセットを用いて、目標時点の投入係数を推計する方法である。

本研究では、基準年の投入係数 a_{ij}^0 が目標年の投入係数 a_{ij}^t に変化する様子を2つの要因で説明できるものとする。一つは、産業間取引需要の変化によるものであり、代替効果による変化と呼ばれる。もう一つは、投入構造の変化によるものであり、加工度効果による変化と呼ばれる。この2つの変化による修正を受けて、目標年の投入係数は次のように数式で表すことができる。

$$\begin{aligned} a_{11}^t &= r_1 a_{11}^0 s_1 & a_{12}^t &= r_1 a_{12}^0 s_2 \\ a_{21}^t &= r_2 a_{21}^0 s_1 & a_{22}^t &= r_2 a_{22}^0 s_2 \end{aligned}$$

これを行列で表すと、

$$\begin{pmatrix} a_{11}^t & a_{12}^t \\ a_{21}^t & a_{22}^t \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} r_1 & 0 \\ 0 & r_2 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} a_{11}^0 & a_{12}^0 \\ a_{21}^0 & a_{22}^0 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} s_1 & 0 \\ 0 & s_2 \end{pmatrix}$$

$$A^t = \hat{R} A^0 \hat{S}$$

となる。ただし、

A^t ：目標年の投入係数

\hat{R} ：代替効果変化修正係数

A^0 ：基準年の投入係数

\hat{S} ：加工度変化修正係数

実際の計算過程では、 \hat{R} と \hat{S} を収束計算させて求めることになる。本研究では、RAS法によって2016年広島県産業連関表（83部門表）を簡易推計した。なお、巻末に13部門表を参考図表として掲載する（参考図表2を参照^[4]）。

(2) 地域スポーツデータの活用

広島県はプロ野球、Jリーグなどの主要なプロスポーツクラブを擁している他、Vリーグやラグビー、ハンドボール、陸上競技部などの民間スポーツクラブが多く所在している（図表3参照）。

これらに加え、2016年には数多くの公式スポーツ大会が県内で開催されており、スポーツ・アクティビティが盛んな状況にあった（図表4参照）。

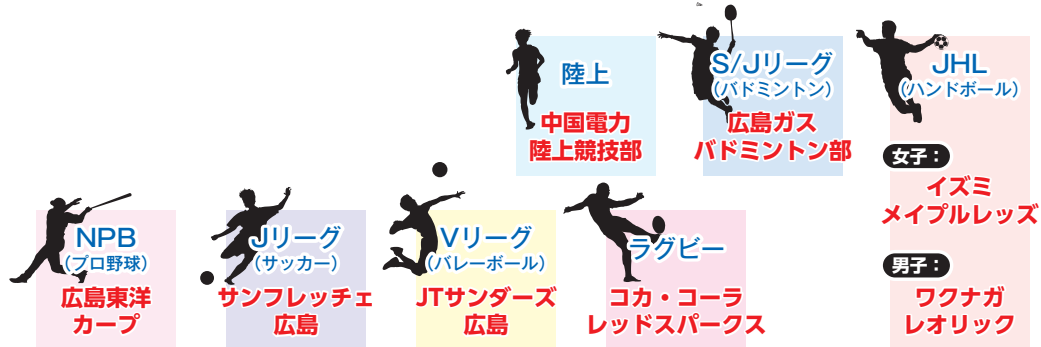
本研究では、県内独自のスポーツ・アクティビティとして、スポーツクラブの収支報告書^[5]ならびにスポーツ大会の収支報告書から、費目別支出額を産業連関表の部門分類に対応させ、生産者価格で評価した金額を部門の生産額として計上している。また、行政コストについても、スポーツ振興担当部署の事業費の費目別支出額を同様に計上し、人件費については公務部門に計上している^[6]。なお、広島県全体の生産額を得るために、広島市の予算実績を

[4] 2016年広島県産業連関表は13部門表、45部門表、83部門表の3表を作成した。

[5] NPBについては各球団の収支報告書が公開されていないため、東洋経済オンラインの記事を参考にした。〈<https://toyokeizai.net/articles/-/231310>〉

[6] 広島県地域政策局スポーツ振興課ならびに広島市市民局文化スポーツ部スポーツ振興課から提供された当初予算書内訳を参考にした。

図表3 広島県のスポーツクラブ



図表4 2016年に開催された広島県内のスポーツ大会

大会名	日程	開催都市
ASTC アジアトライアスロン選手権	2016年4月28日 - 5月1日	廿日市市
しまなみ海道トライアスロン大会 in 尾道	2016年9月11日	尾道市
第21回ヒロシマ国際ハンドボール大会	2016年7月22日 - 24日	広島市
第22回広島市スポーツレクリエーションフェスティバル	2016年10月9日	広島市
平成28年度全国高等学校総合体育大会	2016年7月26日 - 8月20日	広島市、福山市、呉市、尾道市、三次市、東広島市
第23回全日本ジュニアソフトテニス	2016年9月17日 - 18日	広島市
第36回ひろしま国際平和マラソン	2016年11月3日	広島市
第50回記念織田幹雄記念国際陸上競技大会	2016年4月28日	広島市
第54回全国高校ライフル大会	2016年7月28日 - 31日	安芸太田町
天皇杯第21回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会	2016年1月24日	広島市
平和祈念広島国際ユースサッカー2016	2016年8月7日 - 11日	広島市

ベースに県内各市町村の生産額を予算規模比率で延長推計している。

(3) 部門別生産額の推計

一般的な産業部門のスポーツ生産額については、基本的には全国のスポーツシェアに広島県の特化係数を乗じて求めている。広島県の特化係数(Γ)は以下の式から計算される。

$$\Gamma = \frac{e_i^h/E^h}{e_i^T/E^T}$$

ただし、

e_i^h : 広島県の*i*産業における従業者数(2016年)

E^h : 広島県の全産業の従業者数(2016年)

e_i^T : 全国の*i*産業^[7]における従業者数(2016年)

E^T : 全国の全産業の従業者数(2016年)

Γ > 1 の場合は、全国平均に比べてスポーツシェアが高くなり、Γ < 1 の場合には、全国よりもスポーツシェアが低くなる。修正されたスポーツシェアを部門別生産額に乗じることで、広島県の部門別スポーツ生産額が計算される。生産額が決定されたら上述の産業連関表を用いて、投入部門の生産額、付加価値額 (GRP) が計算される。

[7] ここでは、広島県産業連関表83部門にSNA 産業連関表93部門の部門を対応させた上での計算となる。

3. 広島県スポーツ GRP の推計結果

図表5に2016年広島県スポーツ GRP の推計結果を示す。

図表5のスポーツ部門とは、スポーツ興行やスポーツ用品製造・流通、スポーツ施設提供業やジムなどのスポーツサービスなど、経済活動として括ることのできるスポーツ・アクティビティを総称した部門である。2016年における広島県のスポーツ部門付加価値額は1,218億円と推計される。投入部門とは、スポーツ部門の産出に投入された財・サービスである。2016年における広島県の投入部門付加価値額は340億円と推計される。流通部門とは、スポーツ部門の財・サービスを提供するための流通マージンである。2016年における広島県の流通部門付加価値額は222億円と推計される。スポーツ行政とは、主にスポーツ振興政策に関わる人員の雇用報酬からなっている。2016年における広島県のスポーツ行政の付加価値額は約10億円と推計される。

スポーツ部門、投入部門、流通部門、スポーツ行

図表5 広島県スポーツ GRP (2016年)
(単位:百万円)

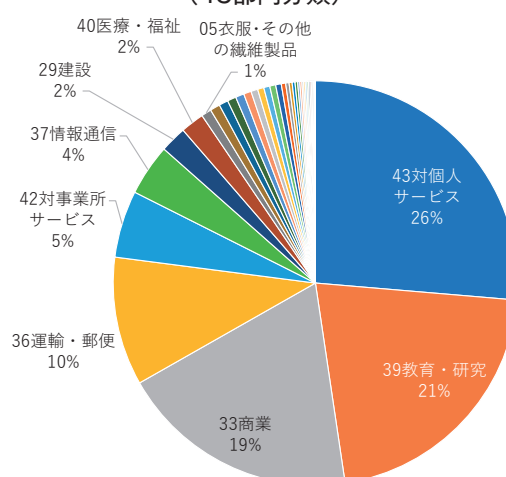
	全国	広島県
スポーツ部門 GRP	5,259,501	121,792
投入部門 GRP	1,070,456	34,040
流通部門 GRP	1,229,960	22,158
スポーツ行政 (公務 GRP)	---	975
スポーツ GDP (GRP)	7,559,917	178,965
GDP (GRP)	536,561,514	11,944,686
スポーツ GDP (GRP) 比率	1.41%	2.37%
GRP/GDP	---	2.23%
人口 (千人)	126,933	2,838
	100%	2.24%

政の GRP を全て足し合わせたものがスポーツ GRP となる。2016年における広島県のスポーツ GRP は1,790億円と推計され、同年の県内総生産 (GRP) に占める割合は2.37%となっている。これは、全国平均の1.41%よりも高い水準であり、広島県がスポーツの産業化に全国でも比較的先んじていることを示唆している。

図表6はスポーツ GRP の産業部門別内訳を示したものである。もっとも比率の大きい部門は「43対個人サービス」である。ここにはプロスポーツなどのスポーツ興行に属する経済活動が含まれるため、プロ野球やJリーグのプロスポーツクラブを有する広島県の特徴が現れている。

図表から分かるように、スポーツ GRP を構成する産業部門の付加価値額は、そのほとんど (92.2%) がサービス業に分類される産業群からなる (参考図表3参照)。サービス業は我が国の雇用の80%を占めるため^[8]、スポーツを起点とした雇用への波及は、地域経済にとって無視できないものである。

図表6 2016年広島県スポーツ GRP の産業別内訳
(45部門分類)



[8] 厚生労働省, 「労働力調査 (基本集計) 2019年 (令和元年) 平均 (速報) 結果の要約」, <<https://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/nen/ft/pdf/index1.pdf>>

4. スポーツと地域経済

本研究では、県民経済計算体系のサテライト勘定としてのスポーツ GRP の推計を行った。地域における独自のデータが入手できれば、同様の計算は可能である。スポーツによる県民の健康増進や地域活性化を計画し、政策として展開している都道府県は多数あるため、本研究で開発した RSSA によるスポーツ GRP は、計画をモニタリングするための KPI として幅広く利用することが可能である。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大の影響より、世界中でスポーツ・アクティビティが休止・延期を余儀なくされている。スポーツには本研究で推計した県内総生産だけでなく、スポーツを契機とした経済活動、例えばスタジアム外での飲食や観客の移動交通費、優勝セールなどの売上増加、凱旋パレードなどのイベント経費等、共起的な需要の増加をもたらす。したがって、スポーツ・アクティビティが停滞することによる経済損失は、単純にスポーツ GRP の何割減ということではなく、より大きな影響をもたらしていることが推察される。

スポーツ GRP の産業別内訳にあるように、多様なバリューチェーンの中でさまざまな主体がスポーツ・アクティビティを支えているため、コロナ禍に

おいてもっとも重要なことは、これら関連産業への影響を食い止めるために、「ニュー・ノーマル」を確立したうえでスポーツ・アクティビティを再開することである。その際、ニュー・ノーマルが規模の縮小だけを伴う消極的な対策にとどまればスポーツ・アクティビティの水準が下がり、ひいては地域における経済活動の縮小を招くだけの結果になる。例えば、スポーツ大会運営などは規模としては縮小したとしても、開催期間や開催場所を分散させ、全体としての参加の水準を保つようにするなど、発想の転換が今後は必要とされるであろう。

スポーツに限らず文化・芸術活動においても全く同様のことがいえる。私たちの日常は不要不急なものではなく、相互に関連した営みそのものである。スポーツ GRP が再びかつての水準を取り戻し、感染症リスクとどのように向き合っていくのか、スポーツ振興と地域活性化には、これまで以上に大きな課題が横たわっている。

(謝辞)

本研究に対し、データ提供やヒアリングにご協力いただいた広島県地域政策局スポーツ振興課ならびに広島市市民局文化スポーツ部スポーツ振興課に感謝いたします。

参考図表 1 広島県産業連関表部門分類—県民経済計算部門分類対応表

広島県産業連関表部門分類	県民経済計算部門分類
001耕種農業	(1) 農業
002その他の耕種農業	(1) 農業
003畜産	(1) 農業
004農業サービス	(1) 農業
005林業	(2) 林業
006漁業	(3) 水産業
007金属鉱物	2 鉱業
008石炭・原油・天然ガス	2 鉱業
009非金属鉱物	2 鉱業
010食料品	(1) 食料品
011飲料	(1) 食料品
012その他の食料品	(1) 食料品
013たばこ	(1) 食料品
014繊維工業製品	(2) 繊維製品
015衣服・その他の繊維既製品	(2) 繊維製品
016化学繊維	(2) 繊維製品
017パルプ・紙・紙加工品	(3) パルプ・紙・紙加工品
018基礎化学製品	(4) 化学
019その他の化学製品	(4) 化学
020石油製品	(5) 石油・石炭製品
021石炭製品	(5) 石油・石炭製品
022窯業・土石製品	(6) 窯業・土石製品
023製鉄	(7) 一次金属
024その他の鉄鋼	(7) 一次金属
025非鉄金属	(7) 一次金属
026金属製品	(8) 金属製品
027はん用機械	(9) はん用・生産用・業務用機械
028生産用機械	(9) はん用・生産用・業務用機械
029業務用機械	(9) はん用・生産用・業務用機械
030電子部品・デバイス	(10) 電子部品・デバイス
031産業用電気機器	(11) 電気機械
032民生用電気機器	(11) 電気機械
033その他の電気機械	(11) 電気機械
034通信機械・同関連機器	(12) 情報・通信機器
035電子計算機・同附属装置	(12) 情報・通信機器
036自動車	(13) 輸送用機械
037船舶・同修理	(13) 輸送用機械
038その他の輸送用機械・同修理	(13) 輸送用機械
039印刷・製版・製本	(14) 印刷業
041木材・木製品	(15) その他の製造業
042家具・装備品	(15) その他の製造業
042皮革・皮革製品・毛皮製品	(15) その他の製造業
043ゴム製品	(15) その他の製造業
044プラスチック製品	(15) その他の製造業
045その他の製造工業製品	(15) その他の製造業
046電気	(1) 電気業

広島県産業連関表部門分類	県民経済計算部門分類
047ガス・熱供給	(2) ガス・水道・廃棄物処理業
048上水道・工業用水	(2) ガス・水道・廃棄物処理業
049廃棄物処理	(2) ガス・水道・廃棄物処理業
051建築	5 建設業
051土木	5 建設業
052卸売	(1) 卸売業
053小売	(2) 小売業
054鉄道輸送	7 運輸・郵便業
055道路輸送	7 運輸・郵便業
056水運	7 運輸・郵便業
057航空輸送	7 運輸・郵便業
058その他の運輸	7 運輸・郵便業
059郵便・信書便	7 運輸・郵便業
060飲食サービス	8 宿泊・飲食サービス業
061宿泊業	8 宿泊・飲食サービス業
062通信・インターネット附随サービス	(1) 通信・放送業
063放送	(1) 通信・放送業
064情報サービス	(2) 情報サービス・映像音声文字情報制作業
065映像・音声・文字情報制作	(2) 情報サービス・映像音声文字情報制作業
066金融・保険	10 金融・保険業
067住宅賃貸料	(1) 住宅賃貸業
068不動産仲介及び賃貸	(2) その他の不動産業
069広告	12 専門・科学技術、業務支援サービス業
070物品賃貸サービス（不動産業を除く。）	12 専門・科学技術、業務支援サービス業
071その他の対事業所サービス	12 専門・科学技術、業務支援サービス業
072研究	12 専門・科学技術、業務支援サービス業
073公務	13 公務
074教育	14 教育
075医療・保健	15 保健衛生・社会事業
076介護	15 保健衛生・社会事業
077社会保険・社会福祉	15 保健衛生・社会事業
078自動車整備・機械修理	12 専門・科学技術、業務支援サービス業
079その他の非営利団体サービス	12 専門・科学技術、業務支援サービス業
080娯楽	16 その他のサービス
081洗濯・理容・美容・浴場業	16 その他のサービス
082その他の対個人サービス	16 その他のサービス
083分類不明	16 その他のサービス

参考図表2 2016年広島県産業連関表

(百万円)	01農林水産業	02鉱業	03製造業	04建設	05電力・ガス・水道	06商業	07金融・保険	08不動産	09運輸・郵便	10情報通信	11公務	12サービス
01農林水産業	18,647	0	159,533	1,326	0	289	0	6	44	0	45	31,548
02鉱業	2	2	417,717	6,656	202,470	0	0	0	26	0	6	331
03製造業	41,492	539	5,169,804	324,744	26,672	89,777	24,765	4,093	51,042	38,403	87,177	665,452
04建設	715	49	22,383	1,182	9,859	16,246	4,065	80,109	10,801	5,298	9,006	22,812
05電力・ガス・水道	1,357	131	93,328	7,390	33,331	61,830	6,681	5,561	16,653	13,019	26,469	124,696
06商業	9,635	230	395,513	79,277	6,837	63,578	6,046	3,317	47,418	10,260	9,260	174,020
07金融・保険	937	250	32,038	12,073	2,107	39,214	49,760	125,022	24,983	4,299	20,848	25,134
08不動産	111	18	5,462	2,130	424	44,569	7,857	17,324	12,893	8,193	527	25,842
09運輸・郵便	8,161	2,420	136,855	42,843	12,539	149,068	21,484	4,113	139,110	18,642	18,650	84,829
10情報通信	628	34	31,242	9,634	7,606	104,798	44,824	5,442	13,767	143,605	16,699	98,627
11公務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12サービス	2,569	164	281,801	81,909	22,844	151,723	52,814	29,481	98,770	116,523	32,424	489,591
13分類不明	2,333	36	20,988	15,748	1,644	21,152	2,515	8,844	7,716	6,545	694	26,984
14内生部門計	86,586	3,873	6,766,664	584,913	326,333	742,244	220,811	283,313	423,223	364,787	221,803	1,769,866
15家計外消費支出(行)	362	303	148,923	20,346	12,993	39,596	17,003	3,387	19,851	9,700	8,940	61,927
16雇業者報酬	16,626	1,596	1,839,186	342,770	138,710	660,000	162,783	44,474	321,398	105,812	294,132	1,722,692
17営業余剰・混合所得	34,417	34	212,213	55,981	-119,281	539,616	168,254	834,392	113,852	203,541	0	502,374
18固定資本減耗	26,753	125	1,035,072	50,984	213,667	124,213	63,124	294,405	115,210	51,896	221,407	400,947
19生産に課される税	5,747	298	133,970	37,940	56,021	68,559	9,619	73,235	53,387	11,460	3,160	110,248
20補助金	-5,328	0	-1,492	-4,402	-8,538	-1,003	-16,217	-858	-5,637	-25	0	-24,397
21粗付加価値部門計	78,577	2,357	3,367,873	503,619	293,572	1,430,981	404,566	1,249,034	618,061	382,383	527,639	2,773,791
30県内生産額	165,163	6,229	10,134,536	1,088,532	619,905	2,173,225	625,377	1,532,347	1,041,285	747,170	749,442	4,543,657

参考図表3 部門別スポーツ GRP

部門分類 (45部門)	百万円
01農林水産業	293
02鉱業	4
03飲食料品	1,425
04繊維製品	236
05衣服・その他の繊維製品	1,441
06木材・木製品	189
07家具・装備品	239
08パルプ・紙・板紙・加工紙	192
09印刷・製版・製本	804
10化学製品	1,245
11石油・石炭製品	217
12プラスチック製品	302
13ゴム製品	120
14なめし革・毛皮・同製品	26
15窯業・土石製品	373
16鉄鋼	30
17非鉄金属	0
18金属製品	411
19はん用機械	25
20生産用機械	1
21業務用機械	621
22電子部品	217
23電気機械	239

部門分類 (45部門)	百万円
24情報・通信機器	32
25自動車	0
26船舶・同修理	18
27その他の輸送機械・同修理	135
28その他の製造工業製品	432
29建設	3,781
30電力・ガス・熱供給	1,309
31水道	847
32廃棄物処理	1,220
33商業	34,235
34金融・保険	1,085
35不動産	896
36運輸・郵便	18,384
37情報通信	7,364
38公務	975
39教育・研究	38,134
40医療・福祉	3,371
41その他の非営利団体サービス	490
42対事業所サービス	9,598
43对个人サービス	47,145
44事務用品	0
45分類不明	864
スポーツ GRP	178,965

13分類不明	14内生部門計	15家計外消費支出(列)	16民間消費支出	17一般政府消費支出	18県内総固定資本形成(公的)	19県内総固定資本形成(民間)	20在庫変動	21域内需要合計	22移輸出	23需要合計	24(控除)移輸入	25最終需要計	30県内生産額
0	211,439	1,495	80,661	0	0	2,115	3,396	299,106	55,572	354,678	-189,515	-46,276	165,163
7	627,219	-90	-102	0	0	-216	1,811	628,622	671	629,292	-623,063	-620,990	6,229
8,260	6,532,221	37,233	1,189,886	6,275	37,392	814,465	69,424	8,686,896	7,457,287	16,144,183	-6,009,647	3,602,316	10,134,536
0	182,526	0	0	0	419,444	458,723	0	1,060,693	27,839	1,088,532	0	906,006	1,088,532
1,756	392,201	170	212,734	20,286	0	0	0	625,390	53,405	678,796	-58,891	227,704	619,905
1,684	807,075	36,073	990,129	361	10,616	158,011	2,092	2,004,355	668,826	2,673,181	-499,956	1,366,150	2,173,225
399	337,064	3	294,047	0	0	0	0	631,114	22,925	654,039	-28,662	288,313	625,377
1,841	127,190	0	1,362,761	1,432	0	0	0	1,491,384	44,936	1,536,320	-3,972	1,405,157	1,532,347
7,804	646,518	7,932	215,832	-100	637	6,818	678	878,314	357,767	1,236,081	-194,797	394,767	1,041,285
4,033	480,938	3,960	303,470	1,534	11,359	42,505	-269	843,496	59,387	902,883	-155,714	266,231	747,170
15,457	15,457	0	21,129	689,471	0	0	0	726,057	23,385	749,442	0	733,985	749,442
7,770	1,368,381	256,914	1,530,421	1,609,206	1,211	13,606	33	4,779,772	191,312	4,971,084	-427,427	3,175,276	4,543,657
0	115,198	0	998	0	0	0	0	116,197	12,131	128,327	-9,025	4,104	119,303
49,012	11,843,427	343,690	6,201,964	2,328,467	480,658	1,496,026	77,164	22,771,397	8,975,441	31,746,838	-8,200,668	11,702,743	23,546,170
360	343,690												
3,488	5,653,668												
59,540	2,604,933												
5,767	2,603,570												
1,137	564,780												
-1	-67,898												
70,290	11,702,743												
119,303	23,546,170												